

平成28年度（2016年度）各部署戦略計画（重点取り組み）

部署名：産業文化部

部署長名：土屋 智子

1 部署の取組方針

（平成28年度の方針を簡潔に記載すること。）

＜ 都市価値の向上(宝塚ブランドの強化)を産業文化面から推進する ＞  
 ●宝塚歌劇をはじめとする多様な地域資源を活用するとともに、市内の商業や地場産業などとの連携を図り、一層の集客とまちの活性化に取り組む。特に、平成28年度末に供用開始予定である新名神高速道路のスマートインターチェンジやサービスエリアを活用した、地域資源の魅力の発信や誘客に向け、各分野での取り組みを進める。  
 ●市民との協働のもと、文化芸術の振興に努め、文化の薫り高いまちの実現を目指す。

2 後期基本計画に掲げる7つの重点目標

＜計画の推進に向けて＞

- ① 市民と行政の協働による「新しい公共」の領域の拡充
- ② 行政マネジメントシステムの機能強化と効果的運用

＜施策展開において＞

- ③ まちの個性を生かし、高めていくまちづくり（宝塚ブランドの強化）
- ④ 子どもたちの成長を地域全体で支えるまちづくり
- ⑤ すべての市民が、安心を実感できるまちづくり
- ⑥ 環境の保全と、循環型社会の構築に向けたまちづくり
- ⑦ 超高齢社会に対応したまちづくり

3 宝塚市マネジメント方針2016をふまえた平成28年度の施策・事業展開

（宝塚市マネジメント方針2016をふまえた各部署における平成28年度の施策・事業展開の概要、成果目標等を記入すること。重点化の内容・手法等も記載すること。項目はなるべく絞ること。）

No.	取り組み事項	概要	成果目標	重点目標との関係
(1)	宝塚歌劇をはじめとする多様な地域資源の活用による都市価値の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多様な地域資源を体感できるガイドツアーやおいしいまち宝塚、「モノ・コト・バ宝塚」などの催しや企画の連携・拡充を図る。</li> <li>●アニメツールを生かしたイベントの開催、教育旅行の誘致など、集客・活性化に向けた事業を展開する。</li> <li>●武庫川周辺や花のみち、市道月地線など、観光プロムナード一帯の魅力向上に向けて、温泉施設の効果的な運営や、温泉の魅力発信、魅力ある店舗の誘致、河川敷などのオープンスペースの活用などを推進する。</li> <li>●市民ガイドの活用や歌劇OGによるツアーの実施など宝塚ならではの「おもてなし」を図るとともに情報通信機器等を活用した観光案内の整備に努め、国内外からの来訪者に優しいまちづくりを推進する。</li> <li>●手塚治虫記念館では、隣接するガーデンフィールズ跡地の利活用に合わせて記念館の補修・改修、及び手塚ゆかりの地として、街中にハード面、ソフト面の魅力を年次的に加える中期的な計画を検討する。また、周辺住民や商業者と連携した取組を展開し、さらには外国人観光客の集客強化のために、ニーズの把握と新しい媒体を活用した営業の強化を図る。</li> <li>●本市観光施策の重要なエリアである観光プロムナード及び清荒神参道への魅力ある店舗の出店を促進するため、出店者に店舗改修費用の一部を補助する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●まちの活性化と魅力発信</li> <li>●観光客の増加</li> <li>●手塚治虫記念館入館者数の増加</li> </ul>	③

(2)	文化芸術活動等の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ガーデンフィールズ跡地において文化芸術関連施設の整備を検討していきます。また、既存施設についても、改修を進める。</li> <li>●文化財団や様々な文化団体との連携を深めながら、子どもたちが文化芸術に親しむ機会を拡充する。</li> <li>●文化芸術に関する成果発表の場の充実を図るとともに、文化芸術関連情報を効果的に発信する。</li> <li>●大分市などとの文化交流を促進する。</li> <li>●国際・文化センターでの市民活動を支援し、市民主体の国際交流を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもを対象とした事業の増加数</li> <li>●文化施設の利用率</li> <li>●国際・文化センターの利用率</li> </ul>	③
(3)	起業家、やる気のある事業者の支援強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「創業支援事業計画」に基づき、引き続き宝塚商工会議所との連携のもと、起業家をサポートする。</li> <li>●起業希望者を対象としたセミナーを開催するほか、宝塚商工会議所やNPO団体、金融機関などと連携して、地域の課題解決に取り組む起業家を支援し、ソーシャルビジネスの創業を促進する。</li> <li>●「地域の新たな名品」として定着するような特産品や加工品の開発を支援するほか、新規事業の展開を図る「やる気のある」事業者の研究開発や、設備投資、販路拡大など支援制度を拡充する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●まちの活性化</li> <li>●起業家やる気のある事業者の増加</li> </ul>	③
(4)	北部地域の農産物及び南部地域の花き園芸の更なる活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ダリアの花の魅力発信するとともにダリア園の魅力向上を支援し、ダリア産業の振興を図る。また、駐車場の整備の支援も行い集客増の取り組みを展開する。</li> <li>●長谷牡丹園では、土壌改良等を行い、花本来の魅力向上させる。また、駐車場の整備の支援も行い集客増の取り組みを展開する。</li> <li>●新名神高速道路SA、S-ICの開設を見据え、北部地域の農産物や南部地域の花き園芸等を生かした特産品や加工品の開発及び販路開拓・拡大を支援する。</li> <li>●多品目の農産物を安定的に生産できるようハウス整備の支援等に取り組むとともに、西谷ブランド農産物の育成を支援し農業振興施設「西谷夢市場」での販売や流通の強化を図る。</li> <li>●「木接太夫」坂上頼泰公生誕500年事業に対して支援をすることにより、植木花き産業の振興に寄与する。</li> </ul>	●北部地域及び南部地域の農業振興	③
(5)	新名神サービスエリア等を活用した北部地域活性化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●SA内での特産品やモノ・コト・バ 宝塚などの販売やPRを通して魅力発信を具体化させる。</li> <li>●S-ICの利用促進を目指して北部地域におけるおもてなし体制を整える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●北部地域の活性化</li> <li>●新名神SAでの魅力発信</li> </ul>	③
(6)	より良い就労環境づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市の労働施策を進める上で、基本となる計画を策定し、計画に基づく施策展開を図る。</li> <li>●シルバー人材センター等と連携し、高齢者の「生きがい就労の場」の創出を促進する。</li> <li>●国との連携を強化し、特に女性並びに高齢者への就労支援の充実を目指す。</li> </ul>	●就労環境の向上	③
(7)	消費者教育推進計画に基づく具体的な取り組みの展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関係機関、団体、事業者及び市民と協働して、消費者教育及び啓発活動を総合的かつ一体的に推進する。</li> <li>●多様化・複雑化する消費者被害を防止するため、推進計画に基づき出前講座の開催をはじめ効果的な啓発活動・相談事業を展開していく。</li> </ul>	●消費生活の安定と向上	⑤
(8)	北部地域まちづくり基本構想策定【北部地域振興PT】	●高齢化や人口減少に伴う諸課題の解決に向けて、地域の実情に応じたまちづくりの基本構想を定め地域振興を図る。	●北部地域振興に向けた地域振興策	③

4 実施計画事業、その他の新規・拡充事業（予定）

（新規・拡充事業については、事業の規模や事業費の額に関わらず挙げること。）

事業名		上記3との関係
(1)	宝塚魅力体験事業(宝塚歌劇市民貸切公演、歌劇OGや市民ガイドツアー、パンフレット増刷)	(1)
(2)	観光振興・宣伝事業(アニメの観光まちづくり、情報発信環境の整備推進)	(1)
(3)	海外誘客事業	(1)
(4)	宝塚花火大会検討事業	(1)
(5)	温泉施設等管理事業	(1)
(6)	手塚治虫記念館管理運営事業、同館補修事業	(1)
(7)	美術品展示・保管事業(元永作品)	(2)
(8)	文化振興事業(文化事業の拡充、他都市との文化交流など)	(2)
(9)	文化施設改修事業	(2)
(10)	宝塚ガーデンフィールズ跡地利活用検討事業	(2)
(11)	商工振興事業(おいしいまち宝塚、空き店舗活用事業補助・活性化・特産品開発、設備投資・販路拡大補助、空き店舗出店促進補助等)	(1)(3)
(12)	中小企業振興資金融資斡旋事業、新事業創出総合支援事業(ソーシャルビジネス創業支援事業等)	(3)
(13)	企業活動支援事業	(3)
(14)	ダリアで彩る花のまちづくり事業(整備支援含む)	(4)
(15)	長谷牡丹園整備事業	(4)
(16)	農業振興事業(特産品開発補助、農業振興計画等)	(4)
(17)	自然休養村事業(西谷観光案内事業)	(4)
(18)	園芸振興事業(「木接太夫」坂上頼泰公生誕500年事業)	(4)
(19)	あいあいパーク施設改修事業	(4)
(20)	新名神高速道路利活用等地域活性化推進事業	(5)
(21)	労働行政事業	(6)
(22)	勤労市民センター等管理運営事業	(6)
(23)	消費者教育推進事業	(7)

5 行財政改革の取り組み

※行財政運営に関する重点取組項目(平成28年度～)及び行財政運営アクションプラン(平成23～27年度)に基づく継続した取り組み等について、事務事業レベルで具体的に記入すること。

行財政運営アクションプラン				重点取組項目		具体取組項目名 内容(事業の縮小、実施手法の改善等)	成果 (効果額等) (単位:千円)
目指す方向性	推進項目	取組項目	No.	表番号	No.		
1	(3)	①	1	2	20	公的施設の運営の適正化、公的施設のあり方の見直し 自然休養村センターについて、西谷ふれあい夢プラザなど隣接施設との連携を行うなど、西谷地域活性化のための活用方法を検討する。	
1	(3)	①	1	2	18	公的施設の運営の適正化、公的施設のあり方の見直し 市立勤労市民センターの廃止については、中央公民館のオープンに併せて、利用者の活動の場の継続に関する対応などに取り組む。	
1	(3)	①	1	2	17	小浜工房館の施設のあり方の見直し 施設の利用方法などの課題について、解決への見通しが立たない状況であるため、平成27年度末で一旦休館し、施設のあり方を見直したうえで今後の再開を目指す。	